



熊谷ゆかりの文化・芸術をご紹介します

熊谷市立熊谷図書館から

美術・郷土資料展示室学芸員 大井教寛

土資料展示室をご覧になったことがありませんか？熊谷駅南口からほど近い熊谷市立熊谷図書館の3階、美術・郷土資料展示室は昭和54年の開館以来、熊谷の歴史・民俗・芸術・自然科学など各分野から年4回の企画展と、熊谷の原始古代から現代までの様々な資料をもとに年間を通じた常設展を行っております。

また、美術・郷土資料展示室は博物館と美術館を足した総合的な展示を行っている施設です。この展示室では熊谷ゆかりの歴史・民俗資料を約5000点、美術作品および資資料を約1500点、金子兜太・森村誠一関連の文学作品や資料約2400点などを収蔵しています。ここでは主に熊谷ゆかりの美術作家を紹介したいと思います。

絵画

絵画
 まずは森田恒友（1881～1933）です。現在の熊谷市久保島に生まれ、明治35年に東京美術学校西洋画科に入学、一緒に学んだ画家・青木繁を中心とした「青木グループ」の一員として画力を研鑽しました。大正3～4年に欧州に渡り、大正11年には小杉放菴、倉田白羊、梅原龍三郎らとともに春陽会創設会員となります。また現在の武蔵野美術大学・多摩美術大学の初代西洋画科教授にもなりました。恒友は油絵具で日本の風景を描くことに苦悩し、日本画・水墨画の作品も積極的に描くようになります。ただし日本画家に転向したわけではなく油彩画の作品も数多く発表しました。つまり恒友は、真摯に日本の風景と向き合い、磨き上げたデッサン力と構成力で日本の風景を表現することを追求した画家といえます。

この二人のほか、幕末から大正にかけて活躍した奥原晴湖（1837～1913）や、熊谷高校時代に久大保喜の薫陶を受けた里見明正（1912～1974）、点描風の堀めりの描法で作品を生みだした日本画家の大野百樹（1920～2019）、油彩画家でフランス留学等画力を研鑽した志邨武久（1930～2018）などの数多くの作家の作品を収蔵しています。

書 熊谷ゆかりの書家の代表は野口白汀（1931〜2006）です。熊谷市に生まれ、松井如流に入門し、昭和33年には日展初入選を果たします。そして昭和45年に毎日書道展で準大賞、昭和49年と57年に日展特選を受賞し、その後日展審査員・評議員となり日本書道界をリードしました。また後進の指導にも力を入れ、大東文化大学で約40年間教鞭をとり、書に関する一般書等の執筆も自身の作品制作だけでなく、多岐にわたって活躍した人物です。

さらに江戸時代に寛政の三名筆と呼ばれた野口雪江、埼玉県美術展覧会審査員を歴任した柴田侗堂（1931〜2006）などの作品を所蔵しています。

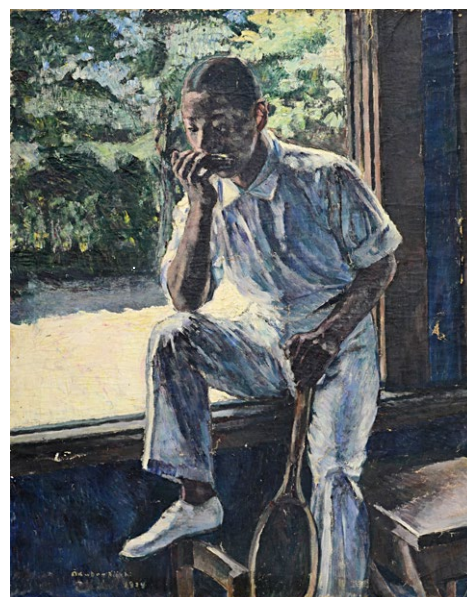
書

熊谷ゆかりの書家の代表は野口白汀（1931〜2007）です。熊谷市



熊谷染型紙 「松竹梅」

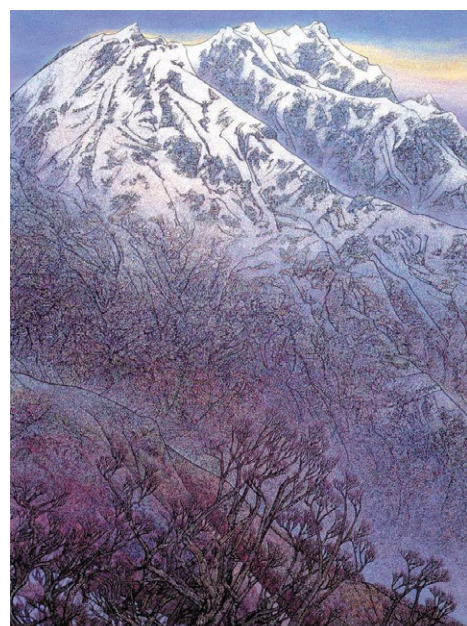
次に、熊谷美術界へ大きな貢献をした画家が久大保喜（1885～1948）です。現在の本市に生まれ、東京美術学校西洋画科に入學し、黒田清輝らの指導を受けた。喜の学友には藤田嗣治、岡本平らがいます。喜には作品の光の表現の素晴らしさから「ガラスの犬久保」と評され、文展や白日会展に入選するなど高い評価を得ました。東京美術学校卒業後、現在の県立熊谷高校の美術教師として赴任し、里見明正や須田昶など多くの生徒を育てました。また県下初の洋画団体「坂東洋画会」の指導者として埼玉美術の向上に大きく貢献しました。坂東洋画会は現在では朱麦会と名前を変え、県北の代表的な洋画団体として活動を続けています。



「ハーモニカを吹く少年」昭和3年 大久保喜一 画



「秩父路冬日」大正7・8年頃 森田恒友 画



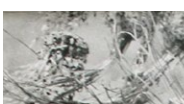
「谷川岳」昭和61年 大野百樹 画



「隨」昭和45年 野口白汀書

写直

写真 熊谷市は埼玉県で初めての写真館・吉原写真館ができたまちです。それもあつて、熊谷市は戦前から写真家を輩出したまちで、その代表が佐藤藤二（1911～1955）です。熊谷市に生まれ、昭和5年頃から中央の写真雑誌などで特選を重ねます。その後東京写真作家連盟の創立同人となるなど、近代写真推進者の一人として活躍しました。特に作品の構成力がすばらしく「作画の名手」と謳われました。また昭和4年に創立した熊谷白陽写真会の中心メンバーとして活躍、後進の指導も行いました。その他に佐藤とともに熊谷白陽写真会を牽引した日向清次



「七夕」昭和25年 佐藤虹二 撮影

(1910～1994)や石川守彦
(1917～)、北熊市(1933～)
などの作品も収蔵しています。

工芸

工芸 熊谷の誇る伝統工芸品は「熊谷染」です。熊谷では江戸時代末期から本格的に型染が始まり、大正3年頃には星川沿いに約80軒の業者、形彫から型染、友禅染、紋屋、仕立屋などのが集まり一大染物街を作っていました。これら業者からご寄贈いただいた熊谷染関連資料、型紙約28000枚、染の道具類約23000点、圖案37000点などを所蔵しています。特に型紙デザインは着物の柄だけでなく、様々な用途で使用できる可能性があり、現在、インターネットサイト「熊谷デジタルミュージアム」で約2000点の柄を無料ダウンロードできるようにしています。



熊谷染型紙 「宝くし」



熊谷染型紙 「宝尽くし」

こうした熊谷ゆかりの作品や資料を、美術・郷土資料展示室では一定の収集基準を設けて収集・保存・展示をしています。博物館、美術館施設で重要な点は、「展示」と「保存」のバランスです。なぜなら「展示する」ということは「作品を傷める」ということと同義だからです。「展示する」ことにより展示場の照明や温湿度の変化、さらには輸送・展示作業での不慮の事故など、作品は多くのリスクにさらされます。これらのリスクをいかに無くして作品を展示するかということを学芸員は常に考えています。なぜなら、今ある素晴らしい作品の状態を損ねることなく、我々から次の世代、そしてその次の世代へと引き継いでいく責務が学芸員にはあるからです。美術・郷土資料展示

室の特別収蔵庫は温度22℃、湿度55%の設定で、紫外線を軽減する照明設備のもとストレスを与えずに保管しています。よく「絵が呼吸する」という言葉を使いますが、作品も呼吸しています。湿気を吸ったり出したり、空気に触れて酸化したり、紫外線を浴びたりと絵画の表面では様々なことが起こっています。この呼吸が過度になれば絵画を傷めることになりませんが、適切な湿度で保管すれば半永久的に作品の状態が保たれます。しかしそれでは皆さんに「覧いただくことができません」。このバランスが重要なことです。ですから常にお気に入りの作品が展示されているわけではなく、一度展示した作品はちよとお休みする時間が必要になります。

熊谷染型紙 「稲穂」

熊谷市には現在、こうした作品・資料の保管・展示に適した、独立した博物館・美術館施設が残念ながら整っていません。そのため、熊谷の魅力を十分に発信していると言い難い点があります。また熊谷市には美術だけでなく、武人埴輪や踊る埴輪、熊谷直実や斎藤実盛、成田氏や聖天堂、根岸友山・武香や養蚕・製糸業など、原始古代から現代に至るまでの全国的に見ても非常に豊かな歴史の蓄積の上に成り立っています。こうした魅力あふれる熊谷市をPRするためにも、国宝・重要文化財を取り扱うことのできる博物館・美術館施設が重要となります。また現在の博物館・美術館施設の在り方は、生涯学習拠点であると同時にそのまちの魅力をPRし、人と人とを繋げる役割も期待されています。まずは市民の皆さんが郷土熊谷に興味を持ち、魅力を見つけてみてはいかがでしょうか。市立熊谷図書館3階美術・郷土資料展示室でお待ちしています。

セレモニーホール 埼玉県熊谷市の葬儀場

ゆうえん

お参りの方
0120-136-444

亡き人に心をこめて JAくまがや指定



万一の場合は当**ゆうえん**にご相談下さい。

生花祭壇



生前予約葬



ゆうえん友会の会



〒360-0813 埼玉県熊谷市円光 1-17-13
TEL: 048-525-5444 ● FAX: 048-525-5446

**立正幼稚園は 令和元年度より
認定こども園・立正幼稚園となりました**



**2才児教室
Little Ricky**



**Rissho
Kindergarten**

森のある幼稚園によこそ

学校法人
立正立正学園
認定こども園

立正幼稚園



<http://www.rissho.edu.jp/>

埼玉県熊谷市堀井1748-2
TEL.048-536-1688
FAX.048-536-2168

f Facebook
で
いっしょに
しな
い

立正幼稚園公式
Facebookページがもう
あります！ページから
最新の情報やイベント
の開催予定をチェック




吉田・櫻井税理士法人

税理士 吉田 嘉高
 税理士 吉田 貴之 税理士 櫻井 富美子

〒360-0014 熊谷市箱田2-2-8
 TEL:048-521-0334 FAX:048-521-4506



くぼじまグループ
くぼじまクリニック
 KUBOJOIMA CLINIC

理事長・院長 大島 譲二

- 総合内科(かかりつけ医)
- 内子透析

〒360-0831
 埼玉県熊谷市大字久保島1785-2
 電話: 048-533-7511 (代) FAX: 048-533-4606





医療グループ・クリニック



くまがやクリニック
熊谷市大宮



かほのクリニック
熊谷市大宮



おおしまクリニック
深谷市上町西



こくさいクリニック
深谷市深谷西

<http://www.kubojima.com/home.html>

佐藤測量設計株式会社

本社
〒270-1154 千葉県我孫子市白山 2-13-11
TEL・FAX：04-7182-0207

東京営業所
〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-9-2
TEL 03-5216-2377 FAX 03-5216-2376

技術センター
〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子 4-30-8-106
TEL 04-7100-3015 FAX 04-7186-0207



株式会社 平松

代表取締役 日向研一郎

歴史が育む無限の可能性…地城密着・食品卸売業



原材料食品は包材
まで御用命下さい

We are
HIRAMATSU

〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1

TEL：048-521-0026

●ビッグアッシュショッピングモール

(埼玉県熊谷市11067)

●ケーズデンキ・トイザらシ・スポーツセンターリディアー すぎみな太郎、大黒研一

●平松運輸株式会社 (埼玉県熊谷市中奈良1797-1)



熊谷の風土と歴史の香りをお届けします

東洋麦酒
熊谷宿ビール

昔ながらの制度を保つための、希少な特別仕立ての麦100%使用のビールと、麦の香りを生み出したいビールです。

カサネビールブランド
カサネビール株式会社

ぞも目の焼酎

豆蔵

「舟でたのこの豆蔵酒蔵のぞもま
生きたにきやういしき(きやう豆蔵)」
日本で初めてのこの豆蔵酒蔵です。



小麦 熊谷最少・米
100%使用

の語らひ

全国有数の小麦の産地、
熊谷で造られたさうじした
口当たり小麦焼酎です。



豆蔵

近江屋酒店

定休日:日曜日 <http://www.cumiyaasaketen.com>

熊谷市虎渡4-7 TEL 048-521-1009 FAX 048-521-3198

【脱炭素時代をリードする】環境先進、最先端のバイオマス燃料を事業に活かす

リサイクルの亀井産業グループ

【炭化工場】 **すこやかもっくん**
 (サイズ 45cm×45cm×6cm 不燃化入り)

快適な住空間

健康生活の実現、安全かつ無害
 マイナスイオン

床下断熱床湿気対策とマイナスイオン対策としてこの夏を乗り切りましょう！

